

社会資本総合整備計画

平成 23 年 5 月 1 日

計画の名称	1 筑前町における快適な生活環境の推進																
計画の期間	平成22年度 ～ 平成24年度（3年間）						交付対象	筑前町									
計画の目標																	
下水道整備を実施することにより、生活環境の改善、公共用水域の水質保全及び浸水被害の解消を図り、安全で快適な暮らしの確保を図る。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・下水道処理人口普及率を82.7%（H22）から87.8%（H24）に増加させる。 ・下水道による都市浸水対策の達成率を37.9%（H22）から38.1%（H24）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値				備考			
下水道処理人口普及率（%） ＝（下水道を利用できる地域の人口（人））／（行政人口（人）） 下水道による都市浸水対策達成率（%） ＝（浸水対策完了済み区域の面積（ha））／（浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））										当初現況値 （H22当初）	中間目標値	最終目標値 （H24末）	当初現況値はH21末データ 最終目標値はH23末データ を採用する				
										82.7%	-	87.8%					
										37.9%	-	38.1%					
全体事業費	合計 （A+B+C）	1,474 百万円	A	1,432 百万円	B	0 百万円	C	42 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）			2.8%					
交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A447-1	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	汚水	新設	宝満川上流処理区汚水枝線整備	汚水枝線 A=40.2ha	筑前町						436	
A447-2	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	処理場	増設	三輪中央浄化センター水処理増設	水処理設備増設（2,400m ³ /日）	筑前町						549	
A447-3	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	雨水	新設	宝満川上流排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=145m	筑前町						27	
A447-4	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	雨水	新設	三輪中央排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=1510m	筑前町						420	
											合計					1,432	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26		
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26		
C447-1	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	新設	宝満川上流処理区汚水枝管整備	汚水枝管整備 L=410m	筑前町							20	
C447-3	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	新設	三輪中央排水区雨水枝管整備	雨水枝管整備 L=160m	筑前町							7	
C447-4	下水道	一般	筑前町	直接	筑前町	新設	接続補助（下水道区域全域）	汚水枝管整備 N=50箇所	筑前町							15	
											合計					42	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C447-1	基幹事業である汚水枝線と接続する枝管整備（小規模汚水管）を一体的に行なうことにより、下水道処理人口普及率の向上を図る。																
C447-3	基幹事業である雨水管渠と接続する枝管整備を一体的に行なうことにより、浸水対策区域の達成率の向上を図る。																
C447-4	基幹事業である汚水枝線と接続する枝管整備（小規模汚水管）をおこなうことにより、下水道処理人口普及率の向上を図る。																